2023.09.20

# 棒ノ嶺ハイキング

ハイキング同好会　服部

2023 年 9 月 19 日火曜日、のびのびになっていた棒ノ嶺ハイキングを実施した。6 月 11 日の予定が諸般の事情によりここまで延びてしまった。23 年の夏は異常に暑い。もう彼岸が近いのに毎日 30℃を超える真夏日数を更新している。久しぶりに会うメンバーは口を合わせたように、「6 月の大岳山以来、7 月 8 月は暑くて、ほとんど外を歩いていない、今日は心配だ」とおっしゃる。まあ何とかなるだろう。無理なら途中で引き返せばいい。

8:30 有間ダムの堰堤を渡り白谷橋袂近くの少し広い路肩に車を止める。すでに数台の車が止まっている。準備体操をして 8:40 白谷橋袂から歩き始める。すぐに、沢から離れ、少し高いところを歩く。木陰で谷から吹き上がる風が心地よい。

9:00　「藤懸の滝」の上に至る。登山道はここから沢沿いになり、沢の壁が迫るゴルジュ[*1] 部を歩く。ところどころロープや鎖が設置されている。慎重に手も使って、3 点確保して「よじ登る」。涼しく全く暑さを感じない。

10:13 ゴルジュ帯を抜け、林道に出会う。

ゴルジュ帯を抜けてほっとする、汗がすごい。

しばし休憩して、斜面をトラバース、岩茸石の尾根に出る。ここから尾根道になる。足元に、真白い綿くずが動いている。よく見ると、綿？をまとった芋虫のようだ。こんな芋虫初めて見た。帰ってから調べると、アゲハモドキの幼虫らしい。

アゲハモドキ

成虫の画像

(https://shibusawakyuryo.web.fc2.com/musi/agehamodoki.html)

11:10 ゴンジリ峠に着く。「権次入峠」と書く。

11:35 頂上に着く。広々として眺望がいいはず、が、眺望がほとんどない！
木が大きく育ってしまって眺望がなくなってしまったのだ、残念。

12:15 楽しいランチを終え、下山開始。下山ルートはＡメンバーの先導で、白谷沢の北西の尾根をほぼ一直線に下降する。地図で見ると厳しい下りが読み取れるが、意外に歩きやすい。それでも、連続する下りは膝や太ももに負担が大きい。明日あるいは明後日に脚が痛くなるのかな。

14:00 湖畔の周回道路に出る。もう駐車場はすぐだ。車に乗る前に、車の陰で汗でぬれたシャツを着替え、帰途に就く。

九月下旬とはいえ暑いさなかのハイキングになったが、ゴルジュの中の沢登りは涼しく爽快だった。今回は美しいお花達に出会うことはなかったが、何種類かのキノコが出会った。赤い色、白い色、また大きく笠を開いたもの、密集した小さいキノコなど。また、ところどころ山クリも落ちていた。もう秋がすぐそこに来ている。

次回は 10 月 17 日(火)、明覚駅～上谷の大クス～越生駅。11ｋm、最高地点　265m、ウオーキング程度。

*1　ゴルジェ：　英　gorge, 切り立った大きな岩壁にはさまれた狭谷, 語源はフランス語の「のど」の意

以上